### ①障がいのある子どもと保護者への支援

	すり、							
基本目標4 すべ	基本施策		事業名	障害児保育	業概要及び	障害児保育は、保護者が家庭においる身に障がいのある子どもを、保育所常児とともに保育することにより、その適応および児童相互の健全な成長、まです。 今後も、引き続き、必要とする方が利の実体に対めます。	(園) に入所 の子どもの集 および発達を	させて健 団生活へ 促すもの
ての	4		担当課	保育課		の実施に努めます。		
子	1		指標		実施	箇所数		
ど も	援		現状値	直(平成25年度)	29カュ	所		
غ	助		目標個	直(平成31年度)	35カシ	所		
と子育て	が 必			8年度目標値	12カシ	72.		
て	要	110	平成2	8年度実績値	13カシ	72.1	108.3% 評価	i A
家庭が安心して暮ら	な子どもと保護者		実施予定内容	《平成28年度目 障害児保育を行 《平成28年度の 保育所(園)に	標値設定 つ 実施予定 おいて集	る認可保育所及び認定こども園の施設数	かかわらずり	見童の受
らせるまちづ	への支援		実施内容	<ul><li>対象者数 5/</li></ul>	人 (身体)の遅れか	公立)、3か所(私立) 障害者手帳、療育手帳、診断書等を有る が気になる児童についても、各園で対応 なんでいます。		している
づ						<u> </u>		
<			予			平成28年度		
			予算	予算額				960,000円
くり 基本目標4 す	基本施策			予算額 特別支援学校放課 児童対策事業	概の要方	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成	校に通学 め、特別
くり 基本目標4 すべて	本		事 業	特別支援学校放課	策後 概の 要内 及向	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成	校に通学 め、特別
くり 基本目標4 すべて	本施策		事業名   担課     指標	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課	策後 概の 要内 及向	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成	校に通学 め、特別
くり 基本目標4 すべて	本施策 4 - 1 援		算 事業名 担課 指 現 標 状 f	特別支援学校放課児童対策事業保育課	策後 概の 要内 及向	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成	校に通学 め、特別
くり 基本目標4 すべて	本施策 4 - 1		事業名   担課 指現 目	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 <b>直(平成25年度)</b> <b>直(平成31年度)</b>	策後 概の 要内 及向	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成	校に通学 め、特別
くり 基本目標4 すべて	本施策4-1 援助が必	1111	算事業名担課指現目世報111中111日1 <td>特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値</td> <td>策後 概の 要内 及向</td> <td>平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。 今後も、引き続き、事業の実施に努め</td> <td>特別支援学育成を図るたる団体に助成 かます</td> <td>校に通学 め、特別 を行うも</td>	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値	策後 概の 要内 及向	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。 今後も、引き続き、事業の実施に努め	特別支援学育成を図るたる団体に助成 かます	校に通学 め、特別 を行うも
くり 基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者	1111	算事業名担課指現目世報111中111日1 <td>特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値</td> <td>業概要及び ――――――――――――――――――――――――――――――――――――</td> <td>平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。</td> <td>特別支援学 育成を図るた る団体に助成 かます <b>一 評価</b></td> <td>校に通学 め、特別 を行うも</td>	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値	業概要及び ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。	特別支援学 育成を図るた る団体に助成 かます <b>一 評価</b>	校に通学 め、特別 を行うも
くり 基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護	1111	算事業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値	業概要及び ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。 今後も、引き続き、事業の実施に努め	特別支援学 育成を図るた る団体に助成 かます <b>一 評価</b>	校に通学 め、特別 を行うも
くり 基本目標4 すべて	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支	1111	算 事業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	特別支援学校放課 児童対策事業 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値	業概要及び ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	平成28年度 1,920千円 決算額(見込み) 特別支援学校放課後児童対策事業は、する障がい児の放課後における健全なす支援学校放課後児童対策事業を実施するのです。 今後も、引き続き、事業の実施に努め	特別支援学 育成を図るた る団体に助成 かます <b>一 評価</b>	校に通学 め、特別 を行うも

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	基本施策4-1 援助が必要な子どもと保		業名 担課 提現 目 平成2	放課後児童クラブに おける障がい児の受 け入れ 保育課 (平成25年度) (平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 集団保育が可能な	概 要 及 び 	児童クラブに入室を希望する集	<ul><li>● 団保育が可能がままで見るでは、</li><li>● 「成を図できる」が利用できる。</li><li>● 「接をします。</li><li>● 「進捗率」</li><li>● 「</li></ul>	なに に な に で は で は う 、 に に に に に に に に に に に に に	見に対ともに
て暮らせるまちづくり	護者への支援		1容 実施内容 予算	実施クラブ 20箇戸 予算額	听	<b>3 6 人</b>	み)		0円
基本目標4 すべて	基本施策。		事業名 4 44	児童発達支援・放課 後等デイサービス (障害児通所給付 事業)	事業概要及び	献学前の障がいのある児童は 学中の障がいのある児童は、が 利用することができます。 施設の利用に対し、事業所へ	くの専門的なうな、児童発達支払 は、児童発達支払 は課後等デイサー 、運営費を給付し	支援を行う 援事業所を ービス事業	うもの を、就 業所を
て の 子	4 ' 1		担当 課 指標	障がい者支援課 		後も、引き続き、適切な給付に	<u> </u>		
子どもと子育て	+∞			 直(平成25年度)					
<del>ن</del> ع	援助			直(平成31年度)					
子	が			8年度目標値					
育	必			8年度実績値			進捗率 —	評価	A
家庭が安心し	要な子どもと保護者。	113	実施予定内容	《平成28年度の実施 ○障害児通所給付の	支給 児童(	定》 こ対しては継続支援を行い、新			
て暮らせるまちづ	への支援		実施内容	○障害児通所給付のすでに利用している すでに利用している ました。		童に対する継続支援や、新規の領	利用相談に対す	うる支援を	行い
<			予			平成28年度			
IJ									

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮ら	基本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者	目標個平成2		事業概要及び     47予対       一     人定し		で生活できるこより、外出接サービスであり、 大の弾力的な道 を被率 一	がよう、市が登 受助などの介護 かい、今後もニー 運用に努めま 評価 A
せるまちづく	への支援	実施内容	すでに利用している した。	児童に	対する継続支援や、新規利用の 平成28年度	相談に対する	支援を行いま
Ŋ		· 算	予算額		23,697千円 決算額(見込み	.)	15, 326, 600円
基本目標4のする	基本施:	事業名	言語障害児指導訓練 (障害児・者生活支 援事業)	業後概の	言語障害児指導訓練は、3歳り ある児童を対象に、言語相談・	言語指導を行う	
べての	~~			及向	今後も、引き続き、早期療育に	こ繋げる取組を	
$\sigma$	策 4 -	担当課	障がい者支援課	女刀		こ繋げる取組を	
の子		担当課	障がい者支援課	及向		こ繋げる取組を	
の子ども	1	課 指標	障がい者支援課 値(平成25年度)	及向		こ繋げる取組を	
の子どもと	4 - 1 援助	課指標現状		及向		こ繋げる取組を	
の子どもと子	4 - 1 援助が	課 指標 現状個 目標個	直(平成25年度)	及向		こ繋げる取組を	
の子どもと子育て	4-1 援助が必	課 指標 現状( 目標( 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値	及向	今後も、引き続き、早期療育に	で繋げる取組を	
の子どもと子育て家庭が安心して暮ら	4-1 援助が必要な子どもと保護者	課 指標 現状( 目標( 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 《平成28年度の実 ことばの教室にお	<b>安及び</b> 一	今後も、引き続き、早期療育に	<b>進捗率 ─</b> 指導を行いま	<ul><li>ご行います。</li><li>評価 A</li><li>す。既に登録</li></ul>
し	4-1 援助が必要な子どもと保護	課	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 《平成28年度の実 ことばの教室にお している児童に対し ます。	<b>安及び</b> ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ―	今後も、引き続き、早期療育に 、	<b>進捗率 ─</b> 指導を行いま があれば新た	<ul><li>ご行います。</li><li>評価 A</li><li>す。既に登録に支援を行い</li></ul>
	4-1 援助が必要な子どもと保護者への支	課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 《平成28年度の実 ことばの教室にお している児童に対し ます。	<b>安及び</b> ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ―	今後も、引き続き、早期療育に (ご) 障がいのある児童に対して言語 続支援を行い、新規利用の相談	<b>進捗率 ─</b> 指導を行いま があれば新た	<ul><li>ご行います。</li><li>評価 A</li><li>す。既に登録に支援を行い</li></ul>

すべての	基本施策4-1		事業名 担課 指標	肢体不自由児機能 復訓練 (障害児・者生活 援事業) 障がい者支援語	支 実 概要 及び	今 保護者が同伴して通園か 後 センターにおいて医師ま の回復訓練を行うものです	および理学療法士の指導 け。 春日部市立病院から っています。新病院での	春日部市立医療 尊のもとで機能 春日部市立医療 の事業展開につ
子どもと子	+亞			 直(平成25年度)				
ا ط	援助			直(平成31年度)				
子	が		平成	28年度目標値				
育て	必要	116	平成	28年度実績値			進捗率 —	評価 A
家庭が安心し	な子どもと保護者		実施予定内容	《平成28年度の 春日部市立医療 訓練を必要な回数	マセン	マーの訓練室で医師及び理:	学療法士の指導のもと	に、機能回復
	への支援			平成28年度の事 難となったため事		ついては、市立医療センタ <sup>、</sup> P止となりました。	ーの開設に伴い、実施	することが困
<			予			平成28年度		
Ŋ			算	予算額		600千円 決算	面額(見込み)	0円
基本目	基本施		事業	難聴児への補聴器 購入の助成	事	<b>今</b> ************************************	(の助成は、食体陰害:	サイド へき/ 1-4-1
標 4 すご			業 名	(難聴児補聴器購助成事業費補助金)	毒入   概要 ≥)   概要 及	後 の 象とならない難聴児の補 方 です。 今後も、引き続き、難	れの助放は、タ体障害を 甫聴器購入費用の一部を 雑聴児に購入費用を助展	を助成するもの
4 すべての	本施策4		担当課	(難聴児補聴器購	薄入 概要 及び	<mark>の</mark> 象とならない難聴児の補 <mark>方</mark> です。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		を助成するもの
4 すべての	本施策		名 担課 指標	(難聴児補聴器 助成事業費補助金 障がい者支援割	薄入 概要 及び	<mark>の</mark> 象とならない難聴児の補 <mark>方</mark> です。		を助成するもの
4 すべての	本施策4-1 援		名 担課 指標 現状(	(難聴児補聴器 助成事業費補助金 障がい者支援記 値(平成25年度)	薄入 概要 及び	<mark>の</mark> 象とならない難聴児の補 <mark>方</mark> です。		を助成するもの
4 すべての	本施策4-1 援助		名担課 指標 現状 目標 [	(難聴児補聴器 助成事業費補助金 障がい者支援記 直(平成25年度) 直(平成31年度)	薄入 概要 及び	<mark>の</mark> 象とならない難聴児の補 <mark>方</mark> です。		を助成するもの
4 すべての	本施策4-1 援助が必		名 担課 指標 現状信 目標 定 2	(難聴児補聴器 助成事業費補助金 障がい者支援記 値(平成25年度) 値(平成31年度) 84年度目標値	根要及び	の あ か です。 今後も、引き続き、関	#聴器購入費用の一部 を助成	を助成するもの 成します。
4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者		名 担課 指標 現状信 目標 定 2	(難聴児補聴器 助成事業費補助金 障がい者支援記 直(平成25年度) 直(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 《平成28年度の	構 大 概要及び 実 上 2 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	の あとならない難聴児の補 です。 今後も、引き続き、難	#聴器購入費用の一部を助展 #聴児に購入費用を助展 #聴児に購入費用を助展	を助成するもの 或します。 <b>評価</b> A
4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護		名	(難聴児補聴器 動成事業費補助金 障がい者支援記 値(平成25年度) 値(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 《平度記書を のようである。 のようでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	<b>概要及び</b>	の 象とならない難聴児の補 です。 今後も、引き続き、難 * * 定》	#聴器購入費用の一部注 #聴児に購入費用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用を助用	を助成するもの 成します。 評価 A
4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせ	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	(難聴児補聴器 動成事業費補助金 障がい者支援調 値(平成25年度) 値(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 ペー引き のようである。 ボームページや	<b>概要及び</b>	の方向性 今後も、引き続き、剪 今後も、引き続き、剪 字変 を です。	#聴界購入費用の一部を #聴児に購入費用を助成 進捗率 一 レット等を活用しなが 活用しながら事業内容	を助成するもの 成します。 評価 A

基本目標4 すべての子ど	基本施策4-1		事業名 担課 指標	児童発達支援セターふじ学園 (ふじ学園運営業) 障がい者支援	事	事業概要及び		の指導や訪問支のための専門的	援員が保育 な支援等を	育所等
ŧ	援		現状化	直(平成25年度)	•					
ځ	助		目標	直(平成31年度)	-					
子合	が 必		平成2	28年度目標値	•					
て	要	118	平成2	28年度実績値				進捗率	評価	A
どもと子育て家庭が安心して暮ら	な子どもと保護者		実施予定内容	《平成28年度 児童発達支援 引き続き、保	事業の	)更/	定》 なる充実を図ります。 問支援事業を実施します。			
らせるまちづ	への支援		実施内容				及び障害児が集団生活を営む保 の集団生活への適応のための専			
<			予				平成28年度			
Ŋ			算	予算額			27,411千円 決算額(見込	<u>込</u> み)	29, 727,	,034円
	基									Ī
基本目標4のすべ	本施		事業名	特別児童扶養手 (特別児童扶養 支給事業)	手当	事業概要及び	董を、家庭で育てている父母、   手当を支給することにより、   です。   今後も 引き続き 事業を	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての	本施策 4		業	(特別児童扶養	手当	業概要及 の方向	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、料です。 今後も、引き続き、事業を等	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての	本施策		業 名 担当	(特別児童扶養 支給事業)	手当	業概要及 の方向	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、料です。 今後も、引き続き、事業を等	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての	本施策 4		業名 担課 提標	(特別児童扶養 支給事業)	手当	業概要及 の方向	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、料です。 今後も、引き続き、事業を等	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての	本施策4-1 援助		業名     担課     指標     現状化	(特別児童扶養 支給事業) 障がい者支援	手当	業概要及 の方向	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、料です。 今後も、引き続き、事業を等	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての	本施策4-1 援助が		業名 担課 指 現 目 平 成 2	(特別児童扶養支給事業) 障がい者支援 値(平成25年度) 値(平成31年度) 28年度目標値	手当	業概要及 の方向	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、料です。 今後も、引き続き、事業を等	または児童の精神的・経済的	養育者に対	けして
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者		業名 担課 指 現 目 平 成 2	(特別児童扶養支給事業) 障がい者支援 値(平成25年度) 値(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 《平成28年度 ・広報紙、パン	手当課のアンションのアン	<b>業概要及び                                      </b>	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、**です。 今後も、引き続き、事業を多	または児童の 清神的・経済的 実施します。 <b>進捗率</b> 、ホームペーシ	養育者に対する。	対して 3もの A
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実	(特別児童扶養支給事業) 障がい者支援 値(平成25年度) 値(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 《平成28年度、 小容を広くPR	手 課 のフす 、	<b>業概要及び                                      </b>	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、れです。 今後も、引き続き、事業を多 できない者施策(制度の一覧) こより、事業の周知を図ってい	または児童の 清神的・経済的 実施します。 <b>進捗率</b> 、ます。	養育者に対 素育者に対 支援を図る <b>評価</b> グ等により	対しての A 事業
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづく	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内容	(特別児童扶養支給事業) 障がい者支援 値(平成25年度) 値(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 ペエ、ストラストライン・大容を広くPR、	手 課 のフす 、	<b>業概要及び                                      </b>	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、れです。 今後も、引き続き、事業を多 できない者施策(制度の一覧) こより、事業の周知を図ってい	または児童の 清神的・経済的 実施します。 <b>進捗率</b> 、ます。	養育者に対 素育者に対 支援を図る <b>評価</b> グ等により	対しての A 事業
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	(特別児童扶養支給事業) 障がい者支援 値(平成25年度) 値(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 ペエ、ストラストライン・大容を広くPR、	手 課 のフす 、	<b>業概要及び                                      </b>	童を、家庭で育てている父母、 手当を支給することにより、れです。 今後も、引き続き、事業を多 です。 今後も、引き続き、事業を多 です。 今後も、引き続き、事業を多 です。 かい者施策(制度の一覧) により、事業の周知を図っていました。	または児童の 清神的・経済的 実施します。 <b>進捗率</b> 、ます。 一覧)、ホーノ	養育者に対 素育者に対 支援を図る <b>評価</b> グ等により	対しての A 事業

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	基本施策4-1 援助が必要な子どもと保証	業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内		, 概要及び 	に対して、精神的、物質的な特別 手当を支給することにより、児童 す。 今後も、引き続き、事業を実施	の負担の軽減の一助として  の福祉の向上を図るもので  します。   <b>  評価   A</b>   ホームページ等により事業
て暮らせるまちづくり	護者への支援	容  実施内容  予算	広報8月号掲載、/ り事業内容を広く』 予算額		レット、障がい者施策(制度の一覧 ました。 <b>平成28年度</b> 89,738千円 決算額(見込み)	
基本目標4 すべての	基本施策4-	事業名担課	育成医療 (自立支援医療 支給事業) 障がい者支援課	事業概要及び	育成医療は、障害者総合文援法 ある児童に対し確実な治療効果を 医療機関における医療費を給付す 全後は、引き続き 事業を継続	·期待できるものとして指定 ·るものです。
子	1	指標				
の子どもと子育て	援	現状値	直(平成25年度)			
غ	助	目標们	直(平成31年度)			
子     容	が 必		8年度目標値			
家庭が安心し	要な子どもと保護者	平成2 実施予定内容		章がい		排率     評価     A       ージ等により事業内容を広
て暮らせるまちづ	への支援	実施内容	パンフレット、障な PRを行なった。	ぶい者	施策(制度の一覧)、ホームペーミ	ジ等により事業内容を広く 
<		予			平成28年度	
IJ		算	予算額		394,172千円 決算額(見込み)	354, 844, 646円

基本目標4 すべての	基本施策4-		事業名  担課	特別支援教育 指導課	事業概要及び	慮を必要とする子どもたちに対して、適切な教育的支援を行うものです。 現在、市内の全小中学校で特別支援教育巡回相談を実施しており、今後も、特別支援教育の専門性を高める教員研修会
	1		指標		特別	川支援教育巡回相談を実施した学校数
ど	+≖		現状化		34校	
子どもと子	援助			直 (平成31年度)	37校	·
子	が			28年度目標値	37校	
育て	必	100		8年度実績値	35校	
て家庭が安心して暮ら	要な子どもと保護者	122	実施予定内容	(平成28年度目標値) 《平成28年度目標値設 実施数に関しては、ど おり、その支援法等に関 《平成28年度の実施予 ・小・中学校35校で臨床	「特別者」 「完学を持っている」 「完全を持った」 「完全を表する。」 「完全を表する。」 「一般を表する。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。 「一般を表す。	引支援教育巡回相談」目標学校数:37校
せるまちづ	への支援		実施内容	・特別支援教育コー	ディン	別支援教育巡回相談を小・中学校35校で実施した。 ネーター、特別支援教育指導法、学級担任のための特別支援 支援教育セミナーを定期に開催した。
<			予			平成28年度
Ŋ			算	予算額		450 千円 決算額(見込み) 440,000円
27	ノと	り親	家庭	の自立支援		
	ひとり	り親				
基本目標4のする	本施		事業名	ひとり親家庭等医療 費支給事業	業概要及後の方向	す。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべて	本施策4-		事業名担課	• • •	業概要及後の方向	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自 立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るもので
本目標4 すべて	本施策		名 担課 指標	費支給事業 子育て支援課	業概要及後の方向	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべて	本施策4-		名 担課 指標	費支給事業	業概要及後の方向	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべて	本施策4-1 援助		担課指標現状	費支給事業 子育て支援課	業概要及後の方向	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべて	本施策4-1 援助が		名 担課 指標 現 標 目標 目標 目標 目標 日本	費支給事業 子育て支援課 <b>直 (平成25年度)</b>	業概要及後の方向	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべて	本施策4-1 援助が必		名 担課 指標 現状 目標 に 平成2	費支給事業 子育て支援課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	業概要及び	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者		名 担課 指標 現状 目標 に 平成2	費支給事業 子育で支援課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 28年度目標値	業概要及び 	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図ります。  449,556円 進捗率 一 評価 A
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護		名	費支給事業 子育で支援課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値 支給件数(見込み	業概要及び 49,4	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図ります。  449,556円 進捗率 一 評価 A  延べ19,200件 延べ55,440,000円
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづく	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	費支給事業 子育で支援課  直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 支給件数(見込み) 支給額(見込み)	業概要及び 49,4	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図ります。  449,556円 進捗率 一 評価 A  延べ19,200件 延べ55,440,000円
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	本施策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	費支給事業 子育で支援課  直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 支給件数(見込み) 支給額(見込み)	業概要及び 49,4	し、支払った医療費の一部を助成することで生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭などの福祉の増進を図るものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの経済的負担の軽減を図ります。  449,556円  進捗率 一 評価 A  延べ19,200件 延べ55,440,000円

基本目標4 すべて	基本施策 4		名	児童扶養手当支給事 業	概の	いのある子どもが育成され 生活の安定と自立を促進し す。   今後も 引き続き制度の	子どもや、父又に る家庭に手当を 児童の福祉の増	は母に一定の障 支給することで 進を図るもので	章が で、 で	
	4		担当 課	子育て支援課						
子に	1		指標							
ŧ	援		現状値	直(平成25年度)						
とユ	助 が			直(平成31年度)						
育	必			8年度目標値		0.4.2. 0.4.0.17	\#\#\ <del> </del>	== /=	Δ.	
て家	要な	124	平成2	8年度実績値	864	, 846, 040円	進捗率	- 評価	A	
の子どもと子育て家庭が安心して暮ら	子どもと保護者		実施予定内容	延べ支給件数(見 延べ支給額(見込						
して暮らせるまちづ			実施内容			, 333件 4, 846, 040円				
<			予			平成28年度				
Ŋ			算	予算額		921,849千円 決算額(	(見込み)	869, 223, 0	47円	
基本目標4 す	基本站		事業	14日でルナの古米	事今	遺児手当支給事業は、父	母の一方または	両親が死亡した	を児	
	施		名	遺児手当支給事業	要方及向	- 一句後も、別さ続さ前及の 福祉の増進を図ります。	周知を図り、遺	児の健全な育品		
すべての	施策 4 -		担当課	週兄手当文紀事業 子育て支援課	17226 02	- 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	るものです。 周知を図り、遺	児の健全な育品		
、べての子ど	策		名 担課 指標	子育て支援課	要方及向	- 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	るものです。 周知を図り、遺)	児の健全な育品		
、べての子ども-	策 4 - 1 援		担課 指標 現状値	子育て支援課 <b>直 (平成25年度)</b>	要方及向	- 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	るものです。	児の健全な育品		
、べての子どもと子	策 4 - 1 援助		名 担課 指標 現状信	子育て支援課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b>	要方及向	- 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	の周知を図り、遺	児の健全な育品		
、べての子どもと子育	策4-1 援助が必		名 担課 指標 現状信 平成2	子育て支援課 <b>直(平成25年度)</b> <b>直(平成31年度)</b> <b>8年度目標値</b>	要方及向	- 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	周知を図り、遺		或と 	
の子どもと子育て家庭が安心	策4-1 援助が必要な子どもと保護者		名 担課 指標 現状信 平成2	子育て支援課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b>	の	: 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	るものです。 一 進捗率 一			
の子どもと子育て家庭が安心	策4-1 援助が必要な子どもと保護		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	子育で支援課 <b>i (平成25年度)</b> <b>i (平成31年度)</b> <b>8年度目標値</b> <b>8年度実績値</b> 支給者数 (見込み) 支給額 (見込み)	要及び	( 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。	周知を図り、遺		或と 	
、べての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり	策4-1 援助が必要な子どもと保護者への支		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	子育で支援課 <b>i</b> (平成25年度) <b>i</b> (平成31年度) <b>8年度目標値</b> <b>8年度実績値</b> 支給者数 (見込み) 支給額 (見込み)	要及び	( ) 今後も、引き続き制度の 福祉の増進を図ります。 延べ1920人 延べ5,760,000円	周知を図り、遺		或と 	

基本目標4 すべての子	基本施策4-1		事業名 担課 指標	交通遺児援護金支 事業 子育て支援課	新規要及	既の長方	交通遺児援護金支給事業は、 事故により死亡した児童についす。 今後も、引き続き制度の周知成と福祉の増進を図ります。	て、援護金をき	支給するも	らので
ど	122			 直(平成25年度)	_					
ح ا	援助			直(平成31年度)	_					
子	が			8年度目標値	_	_				
育て	必要	126	平成2	8年度実績値		_		進捗率 —	評価	Α
どもと子育て家庭が安心して暮ら	な子どもと保護者	126	実施予定内容	支給者数(見込 支給額(見込み			近べ8人 近べ380, 000円			
して暮らせるまちづ	への支援		実施内容	支給者数 支給額			ベ24名 ベ372, 000円			
<			予				平成28年度			
Ŋ			算	予算額			380千円 決算額(見込	み)	3, 720,	000円
基本目標4 す	基本施:		事業名	母子及び父子並び 寡婦福祉資金貸付 度	·制 機 機 要 及	、後の方向	母子及び父子並びに寡婦福祉母や父子家庭の父及び寡婦の経童の福祉増進のために、県が実供を行うものです。 今後も、引き続き制度の周知家庭の父及び寡婦の経済的自立	済的自立や、技施している貸付 1を図り、母子等 1の助成と生活	失養してい 寸制度の情 家庭の母々	いる児 青報提 ログ子
べての	策 4 -		担当課	→ <b>+</b> - <b>-</b>		, IT	その扶養している児童の福祉の	増進を図りまっ	<del>+</del>	
子レジ	1		环	子育て支援課					9 o 	
÷			指標						9 0	
ŧ	援		指標 現状(	直(平成25年度)					9 0	
もとユ	助		指標現状(	直(平成25年度) 直(平成31年度)	  -  -  -				9 0	
もと子育	助 が		指標 現状個 目標個 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値	  -  -  -  -					
子どもと子育て家庭が安心して暮ら	助が必要な子どもと保護者		指標 現状個 目標個 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 母子家庭の母や			庭の父及び寡婦の経済的自立や、 している貸付制度の情報提供を1	<b>進捗率 </b> ─ . 扶養している	評価	<b>A</b> 福祉
家庭が安心して暮ら	助が必要な子どもと保護		指現日平 実施予定内容 実施	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 母子家庭の母や 増進のために、県	父が実		<b>産の父及び寡婦の経済的自立や、</b>	<b>進捗率</b> ─ 扶養している 行います。 策であり、市は	評価	福祉
家庭が安心し	助が必要な子どもと保護者への支		指現日平 実施予定内容 実施内	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 母子家庭の母や 増進のために、県	父が実		庭の父及び寡婦の経済的自立や、 している貸付制度の情報提供を行 をするひとり親家庭等への支援領	<b>進捗率</b> ─ 扶養している 行います。 策であり、市は	評価	福祉

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して	基本施策4-1 援助が必要な子どもと保護	目標個平成2	者、または父母のな	事業概要及び     一     一     別別       定保の供     児	ひとり親家庭児童就学支度金支給制度は、中学校に入学予 医の児童を養育している市民税非課税世帯のひとり親家庭の 保護者、または父母のない児童を養育している人に、子ども の入学準備に必要な経費の一部を県が助成する制度の情報提 はおよび受付業務を行うものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、ひとり親家庭などの 豊童の経済的支援を図ります。 <b>進捗率 一 評価 A</b> を養育している、市民税非課税世帯のひとり親家庭の保護 を養育している人に、子どもの入学準備に必要な経費の一 供および受付業務を行います。
暮らせるまちづくり	者への支援		の配架、広報紙等に 業実施に向けた協力	よる制度支援を図	するひとり親家庭等への支援策であり、市はリーフレット 度の案内や周知等のほか、申請書の受付事務を行うなど事 図りました。支給要件に該当する家庭には、対象児童一人 給されます。平成28年度の本市の支給申請者65人。 平成28年度 0千円 決算額(見込み)
基本目標4 すべ	基本施策	事業名	母子生活支援施設へ の入所	<mark>事業概要</mark> れそど	母子生活支援施設への入所は、配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場合に、 一の女子と児童を施設に入所させ、自立促進のための生活などを支援するものです。 今後も、引き続き対象者の生活支援や、相談その他の援助 一図ります。
て	4				
	1	担当課	子育て支援課		
子 ど	1	課 指標			
子 ど も.	援	課指標現状	直(平成25年度)		
子どもとる	援助	課 指標 現状個 目標個	直(平成25年度) 直(平成31年度)		
子どもと子育	援助が	課 指標 現状( 目標( 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 18年度目標値		
の子どもと子育て家庭が安心して暮ら	援助が必要な子どもと保護者	課 指標 現状( 目標( 平成2	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 配偶者のいない女	ー ー ー の人	進捗率 ─ 評価 A はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場 設に入所させ、自立促進のための生活等を支援します。
家庭が安心	援助が必要な子どもと保護	課	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 18年度目標値 18年度実績値 配偶者のいない女 合に、その女子と児	-   -   -	はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場設に入所させ、自立促進のための生活等を支援します。
家庭が安心し	援助が必要な子どもと保護者への支	課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 配偶者のいない女 合に、その女子と児	-   -   -	はこれに準ずる事情にある女子が、児童の福祉に欠ける場設に入所させ、自立促進のための生活等を支援します。

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して	基本施策4-1 援助が必要な子どもと保護		目標個平成2			子家庭に対する生活・就業支援を行要した経費の一部を支給するもので今後も、引き続き制度の周知を図庭の生活・就業支援を図ります。	所うため、資格取得などに です。 関り、母子家庭及び父子家 図り、母子家庭及び父子家 図り、母子家庭及び父子家
暮らせるまちづくり	者への支援		1 実施内容 予算	自立支援教育訓練 高等職業訓練促進 高等職業訓練修了 予算額	給付	金 : 支給 11名(延べ112ヶ月分)	10, 492, 000円
基本目標4 すべ	基本施策		事業名	母子家庭及び父子家庭に関する事業の情報提供	業後	母子家庭及び父子家庭に関する事子福祉連合会・母子寡婦福祉団体な業の情報提供を行うものです。 今後も、引き続き関係機関などと	事業の情報提供は、県や母 さどが実施している各種事 連携を図り、母子家庭及
へての子どもと子育て	4 1		担当課	子育て支援課			
も と	援助			直(平成25年度) 直(平成31年度)			
子育	が 必			8年度目標値			
	要な	131		8年度実績値	_	進揚	<mark>                                    </mark>
家庭が安心して暮ら	子どもと保護者		実施予定内容			に関する事業の情報提供は、県や母いる各種事業の情報提供を行います。	
て暮らせるまちづ	への支援		実施内容	リーフレットの酢 が実施している各種		広報紙等による県や母子福祉連合会 の情報提供を実施。	・母子寡婦福祉団体など
<			予			平成28年度	
Ŋ			算	予算額		0千円 決算額(見込み)	0円

基本目標4 すべ	基本施策		事業名	自立支援セミナー	事今 業後 概の 要方 及向 工で性の自立支援の啓発を目的とした講座を開催します。
ての	4		担当 課	市民参加推進課 <ハーモニー春日部>	
子じ	1 <del> </del> 理		指標		参加者数
ŧ	援			直(平成25年度)	77. 0%
どもと子育て	助 が			直(平成31年度)	95. 0%
育	必			28年度目標値	80.0%
て	要な	132	平成2	8年度実績値	120.0%   進捗率   150.0%   評価   A
家庭が安心して暮ら	子どもと保護者	実施予定内容	<b>大施予定内</b>	目的:育児や介護なる。 ・実施日:7月6日( ・募集:20人	発を目的とした講座の実施。 どにより、退職した女性の再就職及び女性の能力開発を支援す 水) キャリアセンター キャリアカウンセラー
らせるまちづ	への支援		実施内容	・実施日:7月6日 ( ・参加:24人	り、退職した女性の再就職及び女性の能力開発を支援した。 (火) キャリアセンター キャリアカウンセラー
<			予		平成28年度
Ŋ			算	予算額	30千円 決算額(見込み) 0円

### ①各種経済的支援

<u>U1</u>	了作	性用	的支	<u> </u>							
基本目標4 すご	基		事業名	児童手当支給事業	概の要方	は保護者に手当を支給 う児童の健全育成を の一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	さすることで、 : 図るものです : 制度の周知を	家庭生 。	活の多	だ定と次	代を担
すべての	本施		担当 課	子育て支援課							
子	策 4		指標		_						
どしょ	7		現状何	直(平成25年度)							
٤	2		目標信	直(平成31年度)	_						
子	子		平成2	8年度目標値	_						
育して	育	122	平成2	8年度実績値	3, 4	-14, 435, 000円	進	捗率	—	評価	A
の子どもと子育て家庭が安心して暮	て家庭への経済的ま	133	実施予定内容	支給児童数(見込		: 延べ323,070人 : 延べ3,530,250,0	000円				
して暮らせるまちづ	的支援		実施内容	支給児童数 : 方給額 : 方	延べ	313, 412人 3, 414, 435, 000円					
<			予			平成28年	 年度				
Ŋ			算	予算額		3,537,536千円	決算額(見込み)		3,	420, 11	8,817円
基本目標4 すべ	基		事業名	こども医療費支給事 業	概の要方	と際質の一部を助成の増進を図るもので	はすることで、 ぎす。 : 制度の周知を	こども	の保領	きの向上	と福祉
ての	本施策		担当課	子育て支援課							
子	4		指標								
ŧ	2			直(平成25年度)							
とコ				直(平成31年度)							
育	子			8年度目標値		0.40 404 111	\ <u>\</u>	L 1,L		== /==	
すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	育て家庭への経済	134	平 実施予定内容	8年度実績値 支給件数(見込み) 支給額(見込み)	) :	5, 942, 421円 延べ388, 176件 延べ718, 464, 000円		<b>*</b>		評価	A
暮らせるまちづ	的支援		実施内容			497件 942, 421円					
<			予			平成28年	年度				
Ŋ			算	予算額		753, 238千円	決算額(見込み)			742, 17	0,762円
					_						

基本目標4 すべての子ども	基本施策4-		事業名 担課 指 現状	入院助産事業 子育て支援課 (平成25年度)	事業概要及び	境を支援するものです。   今後も、引き続き助産の必要	ない妊産婦に、 とで、安心して	助産施訂出産でき	さる環
ع	2		目標値	直(平成31年度)	_				
子	子		平成2	8年度目標値	_				
て	育て	135	平成2	8年度実績値	4人		進捗率 —	評価	A
の子どもと子育て家庭が安心して暮っ	て家庭への経済的支		実施予定内容			かかわらず、経済的な理由により 所や出産費用の援助を行うことで			
して暮らせるまちづ	援		実施内容	助産実施件数:44	'牛				
<			予			平成28年度			
Ŋ			算	予算額		3,897千円 決算額(見込	<del>4</del> )	1, 402	, 763円
基本目標4 す	其		事業名	未熟児養育医療費給 付事業	無の	未熟児養育医療費給付事業は 生まれ入院治療が必要な乳児に を給付することで、当該乳児の のです。 今後も、引き続き制度の周知 帯の経済的負担の軽減を図りま	対し、その養育健康の保持及び	「に必要な 「増進を図	は医療図るも
べての	基本施策		担当課		0, 17	基の経済的負担の軽減を図りま	す。		
子し	<i>-</i> /∼			子育て支援課		・・・・    ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	4		指標			・・・・   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
ے ا	•		指標 現状値	直(平成25年度)		・・・・   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
ともと子	2		指標 現状値 目標値	直(平成25年度) 直(平成31年度)	<u> </u>	・・・・			
ともと子育	· 2 子		指標 現状値 目標値 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値	— — — —			50: lar	
ともと子育て家庭が安心して暮ら	- 2 子育て家庭への経済的		指標 現状値 目標値 平成2	直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 支給件数(見込み	- - - 13, 1	598, 618円	進捗率	評価	A
ともと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	- 2 子育て家庭への経済		指現状 目 平 成 2 実施予定内	<ul><li>直(平成25年度)</li><li>直(平成31年度)</li><li>8年度目標値</li><li>8年度実績値</li><li>支給件数(見込み)</li><li>支給額(見込み)</li><li>支給件数: 延べ</li></ul>	-   -   -   -   -   -     -     -	598, 618円 延べ186件 延べ25, 152, 000円		評価	A
すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづくり	- 2 子育て家庭への経済的支		指現目平平 実施予定内容 実施内	<ul><li>直(平成25年度)</li><li>直(平成31年度)</li><li>8年度目標値</li><li>8年度実績値</li><li>支給件数(見込み)</li><li>支給額(見込み)</li><li>支給件数: 延べ</li></ul>	-   -   -   -   -   -     -     -	598, 618円 延べ186件 延べ25, 152, 000円		評価	A

基本目標4 すべてのる	基本施策		事業名担課	私立幼稚園就園 奨励費補助金 保育課	事業概要及び	減と幼児教育の充実のため、私立  交付するものです。	幼稚園	就園獎	是励費補	助金を
子ど	4		指標		_					
ŧ	2			直(平成25年度)						
کے	_			直(平成31年度)	_					
育	子			8年度目標値						
て	育て	137	平成2	8年度実績値	_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	態 →	-	評価	A
の子どもと子育て家庭が安心して暮れ	家庭への経済的支		実施予定内容	私立幼稚園に通っ	てい	る保護者の経済的負担の軽減と幼り	見教育∅	⑦充実	を図り言	きす。
暮らせるまちづ	援		実施内容	市内在住園児数 3,	150人	園/交付園数(市内)19園 、/交付園児数 2,792人(交付率8 当者336名・未申請20名・未申告20				
<			予			平成28年度				
Ŋ			算	予算額		376,976千円 決算額(見込み)			392, 12	7,600円
基本目標4 す	基		事業名	生活保護事業	概の声を	生活保護事業は、資産や能力な 生活に困窮する方に対し、困窮の 行い、健康で文化的な最低限度の 助長する制度です。 今後も、最低生活の保障ととも ます。	)程度に )生活を	応じて 保障し	ご必要な 、その	保護を 自立を
べての	本施		担当課	生活支援課	- O 1±	ます。				
子	策 4		指標		就矣	だよる保護廃止世帯数				
ے ‡.	i		現状化	直(平成25年度)	46世	t帯				
ځ	2		目標	直(平成31年度)	60世	t帯				
子	子		平成2	8年度目標値	60世	<b>上带</b>				
月て	育	138	平成2	8年度実績値	44世	<b>世帯</b>	<b>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </b>	3.3%	評価	В
の子どもと子育て家庭が安心.	て家庭への経済	138	実施予		を置	き、子育てや生活支援策、就業支持	淫笑む ]	トフドダマ	>	
して暮	経済的		定内容			屋しつつ、総合的な対策を適切に				受策 に
して暮らせるまちづ	経 済		定内		を把持					受策に
して暮らせるまちづく	経済的支		定内容 実施内容	ついて、地域の実状	を把持					受策に
	経済的支		定内容 実施内	ついて、地域の実状	を把持	屋しつつ、総合的な対策を適切に	実施して		ます。	受策 に

基本目標4 すべて	基本施		事業名担当	要保護及び準要保護 児童生徒就学援助 事業	事業概要及び	り、義務教育の円滑機会均等などの精神育を円滑に受けるこ 会後も 経済的理	生徒の保護な実施に資に基づき、 とができる由で就学困	者に対し援助ですることを目的すべての児童 よう図るもので よう図童・生行	すること l 内とし、 ま ・生徒 が ま で の 保護 れ	こよ 教育の 養務 者に対
	策		課 指標	学務課						
تخ	4									
ŧ	2			直(平成25年度)	_					
と	_		- 127	直(平成31年度) 	_					
育	子		平成28年度目標値							
て	育て	139	平成2	8年度実績値	—			進捗率 —	評価	Α
の子どもと子育て家庭が安心して暮らせる	、家庭への経済的支		実施予定内容	の円滑な実施に資する金・生徒が義務教育	るこ を円i 学用i	滑に受けることができ 品費、②通学用品費、	の機会均等の きるように	の精神に基づき 記慮し実施して	、すべて いきます	で児 。
らせるまちづ	援			広報2月号に掲載、行 平成25年度からの生活 準(平成25年4月)を きるよう配慮しました	舌保 使用		る影響が及り			
<			予			平成28年	<b>丰度</b>			
IJ			算	予算額		236,613千円	決算額(見込	み)	206, 469	,452円

### ①子どもと一緒に歩ける道路交通環境の整備

(1)-											
基本目標4 すべて	基本施策		事業名	保育所(園)における交通安全教室の 実施 保育課	事今 業後 (園)における交通安全教室の実施は、保育所 (園)において、参加・体験・実践型の交通安全教育を実施 概の 要方 及向 び性 では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一						
	4		課	休月研							
の子どもと子育	1		指標		実施箇所数						
<b>≠</b> ,	3		現状值	直(平成25年度)	5か所						
غ	子		目標信	直(平成31年度)	8か所						
子	育て		平成2	28年度目標値	7か所						
て	バ	140	平成2	8年度実績値	7か所 <u>進捗率</u> 100.0% <u>評価</u> A						
家庭が安心して暮	リアフリーのまちづくり		実施予定内容	施 <b>直営公立保育所において昨年度実施したか所数とした。</b> 《平成28年度の実施予定》 児童の発達に合わせた交通安全指導により、交通ルールを守る意識を高め、事故							
暮らせるまちづ			実施内容	実施回数 各保育所	1 回						
<			予		平成28年度						
Ŋ			算	予算額	― 千円 決算額(見込み) 0円						
44	基本										
基本目標4 すべ	本		事業名	交通安全施設設置事 業	事今 業後 概の 要方 及向 び性						
標4 すべて			事業名担課		*後 交通安全施設設置事業は、交通安全を確保するため、危険 概の 箇所に道路反射鏡などの交通安全施設を設置するものです。 要方 今後も変化する道路事情を考慮し可能な範囲で設置を進め						
標4 すべて	本施策 4 -		担当	業	*後 交通安全施設設置事業は、交通安全を確保するため、危険 概の 箇所に道路反射鏡などの交通安全施設を設置するものです。 要方 今後も変化する道路事情を考慮し可能な範囲で設置を進め						
標4 すべて	本施策		担当課指標	業	業後 交通安全施設設置事業は、交通安全を確保するため、危険 概の 箇所に道路反射鏡などの交通安全施設を設置するものです。 今後も変化する道路事情を考慮し可能な範囲で設置を進めます。  道路反射鏡の設置数 3,206基						
標4 すべて	本施策 4 - 3 子		担課指標現状個目標的	業 暮らしの安全課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	業後						
標4 すべて	本施策4-3 子育		担課 指標 現状 目標 位 平成 2	業 暮らしの安全課 値 (平成25年度) 値 (平成31年度) 88年度目標値	業後 概の 要方 及向 で性 道路反射鏡などの交通安全施設を設置するものです。 今後も変化する道路事情を考慮し可能な範囲で設置を進めます。 道路反射鏡の設置数 3,206基 3,500基 3,315基						
標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまち		担課 指標 現状 目標 位 平成 2	業 暮らしの安全課 値 (平成25年度) 値 (平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 《平成28年度目標 毎年平均的に設 《平成28年度の実	<ul> <li>業後概の</li></ul>						
標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して	本施策4‐3 子育てバリアフリーのま		担課 指 現 目 平 平 実施予定内	業 暮らしの安全課 <b>直(平成25年度)</b> <b>直(平成31年度)</b> <b>8年度目標値</b> <b>8年度実績値</b> 《平成28年度目標 年年平均的に設 《平成28年度の実 市民等からの要							
標4(すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづく	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまちづく		担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	業 暮らしの安全課 値 (平成25年度) 値 (平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 《平成28年度目標 毎年で乗りに設 《平成28年度の要 が形との要							
標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまちづく		担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内当 標 状 標 成 成	業 暮らしの安全課 値 (平成25年度) 値 (平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 《平成28年度目標 毎年で乗りに設 《平成28年度の要 が形との要	変方						

# 4-3子育てバリアフリーのまちづくり

基本目標4 すべての	基本施策 4		③ 事業名 担課	街路灯設置事業 暮らしの安全課	事今 業後 概の 要方 及向 び性 事会 業後 で目的として市道へ街路灯を設置するものです。 今後も、生活道路や通学路の交通安全を優先しつつ、省エ ネを図った器具交換を進めます。
子どもと子育	'		指標		街路灯の設置数
と #,	3		現状值	直(平成25年度)	13, 177基
غ	子		目標信	直(平成31年度)	13,500基
子	育て		平成2	28年度目標値	13,400基
て	バ	142	平成2	8年度実績値	13, 268基 <u>進捗率</u> 99. 0% <u>評価</u> A
家庭が安心して暮ら	リアフリーのまちべ		実施予定内容	《平成28年度の実	せをおこなうことから算出した。    施予定》    を踏まえ危険箇所に街路灯を設置する。また、省エネを図った器
らせるまちづ	づくり				]10基、第2回12基、第3回13基、LED化にて35基設置。 HLED化を行った際に、管理街灯の一斉調査、東京電力との契約関係
<			予		平成28年度
Ŋ			算	予算額	2,395千円 決算額(見込み) 1,695,600円
基	基本				
本目標4 す	本		事業名	交通安全教室	事今 業後 概の 要方 及向 の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開しま
本目標4 すべての			業	交通安全教室 暮らしの安全課	業後 概の 会を提供し交通事故防止を図るものです。
本目標4 すべての	本施策 4 -		業 名 担当		業後 概の 会を提供し交通事故防止を図るものです。 要方 今後も、小学校低学年の交通ルール、中高年の自転車免許 の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開しま
本目標4 すべての	本施策		業名 担課 提標		業後 概の 会を提供し交通事故防止を図るものです。 要方 今後も、小学校低学年の交通ルール、中高年の自転車免許 の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開しま す。
本目標4 すべての	本施策 4 - 3 子		業名     担課     指     現       担課     指     現       付     標	暮らしの安全課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	************************************
本目標4 すべての	本施策4-3 子育		業名     担課     指     現標       担課     指     現標       成     2	暮らしの安全課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 28年度目標値	************************************
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまち	143	業名     担課     指     現標       担課     指     現標       成     2	暮らしの安全課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b> <b>28年度目標値</b> <b>28年度実績値</b> 《平成28年度目標 例年の傾向からの等 《平成28年度の等 4月~6月にかけ	*後機のの要方及向び性         実施回数         実施回数         70回         80回         73回         進捗率 100.0% 評価 A         配表         進捗率 100.0% 評価 A
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4‐3 子育てバリアフリーのま	143	業名     担課     指     現     日     平     実施予定内容     実施	暮らしの安全課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b> <b>28年度目標値</b> <b>28年度実績値</b> 《平成28年度目標 《平成の傾向かのの 《平成28年度かり 《平成28年度がのの 《平成28年にかり ので成28年度がある。	*後機のの要方及向では、小学校低学年の交通ルールやマナーについて学ぶ機会を提供し交通事故防止を図るものです。 今後も、小学校低学年の交通ルール、中高年の自転車免許の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開します。  実施回数  70回 80回  73回  (2)
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまちづく	143	業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	暮らしの安全課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b> <b>8年度目標値</b> <b>8年度実績値</b> <b>8年度実績値</b> <b>8年度</b> <b>8年度</b> <b>9</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>2</b> <b>1</b> <b>2</b> <b>1</b> <b>3</b> <b>2</b> <b>3</b> <b>4</b> <b>4</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>6</b> <b>7</b> <b>9</b> <b>1</b> <b>9</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>2</b> <b>1</b> <b>2</b> <b>3</b> <b>4</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b> <b>5</b>	*後機のの要方及向では、小学校低学年の交通ルールやマナーについて学ぶ機会を提供し交通事故防止を図るものです。 今後も、小学校低学年の交通ルール、中高年の自転車免許の推進と他団体の協力も活用し、より有効な教室を展開します。  実施回数  70回 80回  73回  (2)

### 4-3子育てバリアフリーのまちづくり

基本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して#	基本施策4-3 子育てバリアフリーのま		目標個平成2		49名 49名 49名 46名 施予》 危険作	・ 小学校の通学時の安全確保はもとよりなどに協力することにより交通事故防止現在49人を交通指導員として委嘱し各学校周辺の危険箇所を調査し、学校か計を図ります。	生徒の安全な通 、交通安全教室 を図りま、今後 をおり要望を踏ま りの要望を踏ま	学を促すもので さや市のイベント 引き続き、市内 えたうえでの検 評価 A
暮らせるまちづくり	ちづくり		実施内容	小学校の通学路の 安全に学校へ登校で 予算額		箇所に交通指導員を配置し、交通 ようにした。 <b>平成28年度</b> 22,518千円 決算額(見込み)	旨導を実施し -	児童・生徒が 20, 262, 000円
基本目標4 すご	基本な		事 業 名	交通災害見舞金制度事業	木仅	交通災害見舞金制度事業は、児 害を受けた場合に見舞金及び弔慰 今後も、 交通災害により負傷し	金を支給するた場合、申請	通事故による災 らものです。
べての子どもと子育て	施策4-3 子育てバ		目標個平成2	暮らしの安全課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値			<b>歩率 </b>  -	評価   A
家庭が安心し	リアフリーのまち	143	実施予定内容	児童・生徒が交通 ます。	事故(	による災害を受けた場合に見舞金‡ ため目標は設置しませんので、事業	および弔慰金	を支給してい
て暮らせるまちづ	づくり		実施内容	平成28年度交通災	害見続	舞金支給実績3件		
ر ا			予算	予算額		平成28年度         100千円       決算額(見込み)		70,000円
<u> </u>				. T IIX				10,000 1

# 4-3子育てバリアフリーのまちづくり

基本目標4 すべての	基本施策 4		_	シートベルトおよび チャイルドシート 着用の徹底 暮らしの安全課	業後	<ul><li>シートベルトおよびチャイルドシート看用の徹底は、後音座席を含めた全席でのシートベルトおよびチャイルドシート 5 着用向上を図るものです。</li><li>今後も 改発回数の増加を図り 事業の充実に努めます。</li></ul>	
子	Ė		指標		啓発	· · · · · ·	-
ど も	3				1回		
۲ ط	子			直(平成31年度)	2回		-
と 子	育			28年度目標値	1回		-
育	て、	1.40		8年度実績値	2回		
て家庭が安心して暮ら	バリアフリーのまちづ	146	実施予定内容	《平成28年度目標 街頭キャンペーン おこなっている。 《平成28年度の実 後部座席を含めた	値の施全して	定の考え方》 の開催は例年と同様に考えるが、その他様々な方法で啓発を 定》 でのシートベルトおよびチャイルドシート着用向上を図るた いる。キャンペーンの他に広報紙の掲載、窓口等での広報等	
らせるまちづ	つくり			め、啓発活動を2回日部、電光広報塔に	実施おい	のシートベルトおよびチャイルドシート着用向上を図るた した。キャンペーンの他に広報紙の掲載、安心安全メール春 て、チャイルドシート・シートベルト着用の呼びかけを配信 広報等をおこない、市民に安全をよびかけた。	
<			予			平成28年度	
IJ			算	予算額		0千円 決算額(見込み)	円
(2)K	ط ۵	りあ	る居	 住環境の整備		0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	,
基	基	<u>9 8</u>				市営住宅管理事務は、市営住宅の管理および住宅に困窮する る低所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を供給しているも	
本目標4 す	本		事業名	市営住宅管理事務	要方及向	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 「平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないま	く 対
本目標4 すべての	基本施策 4		業	市営住宅管理事務建築課	、業概要及び	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 「平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。	く 対
本目標4 すべての	本施策 4-		業名 担課 指標	建築課	、業概要及び	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 「平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住	く 対
本目標4 すべての	本施策		業名 担課 指標 現状	建築課直(平成25年度)	業概要及び 設団	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 一平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。 置する団地数 地	く 対
本目標4 すべての	本施策 4 - 3 子		業名 担課 指標 現状	建築課	業概要及び設	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 一平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。 置する団地数 地	く 対
本目標4 すべての	本施策4-3 子育		業名     担課     指     現状       目標     目標	建築課直(平成25年度)	業概要及び 設団	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。 置する団地数 地	く 戈
本目標4 すべての子どもと子育て	本施策 4 - 3 子		業名 担課 指 現 目 平 成 2	建築課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	業概要及び 設団: 4団:	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。 置する団地数 地 地	く 戈
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまち		業名 担課 指現 目 平 で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	建築課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 8年度目標値 8年度実績値 平成26年度に整備 平成27年度供用団	業概要及び設団0団100団0た数	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。     平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。	<b>、                                    </b>
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心し	本施策4‐3 子育てバリアフリーのま		業名     担課     指     現     目     平     平     実施予定内容     実施	建築課 <b>直 (平成25年度)</b> <b>直 (平成31年度)</b> <b>28年度目標値</b> <b>28年度実績値</b> 平成26年度に整備 平成27年度供用団 今後は、既存の市営ります。	業概要及び設団団団団た数全0400し00した数宅	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。  「当る団地数地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地	く
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづく	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまちづく		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内容	建築課 <b>直(平成25年度) 直(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値</b> 平成26年度に整備 平成27年度供用団 今後は、既存の市営ります。  新たに「子育て向けぞの入居待ち住戸に	業概要及び設団団団団た数全0400し00した数宅	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。  「当まり、「大きない」はありませんが、既存市営住工おいても子育て向け住宅を供給していく取組を進めてまいといる。 「おいても子育で向け住宅を供給していく取組を進めてまい」」団地として供給を始めたものはありませんが、既存市営住」 「対してはいても子育で向け住宅を供給していく取組を進めてまい」」団地として供給を始めたものはありませんが、既存市営住	く
本目標4 すべての子どもと子育て家庭が安心して暮らせるまちづ	本施策4‐3 子育てバリアフリーのまちづく		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	建築課 <b>直(平成25年度) 直(平成31年度) 28年度目標値 28年度実績値</b> 平成26年度に整備 平成27年度供用団 今後は、既存の市営ります。  新たに「子育て向けぞの入居待ち住戸に	業概要及び設団団団団た数全0400し00した数宅	ので、母子や多子世帯などの子育て世帯に対しては、優先力居を実施するものです。 平成26年度より「借上型市営住宅」制度を導入し、平成27年度に「子育て向け住宅」として入居者募集を行ないました。今後は、既存の市営住宅においても「子育て向け住宅」を供給していく取組を進めてまいります。  「世世地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地	<b>人 戈</b>

### 4-4児童虐待防止対策の充実

### ①児童虐待防止の啓発活動の推進

(I)	て里り	首付	沙止	の啓発活動の推進				
基本目標4 すべての子ど	基本施策		事業名 担課 提	要保護児童対策地 協議会 《地域子 も・子育て支援事 》 子育て支援課	を 事等 業後	は要支援児童若しくは特に、設置されたものです 今後も、関係機関など 等に対する支援の内容に でなく 定例会議以外の	特定妊婦への適け。 ごとの必要な情でと で関する協議を紹 の個別ケース検	報交換や、要保護児童 継続的に開催するだけ 討会議などを適宜開催
ど も	4		現状値	直(平成25年度)	_			
と子	1		目標信	直(平成31年度)				
子	4		平成2	8年度目標値	_			
育て	児	148	平成2	8年度実績値	_		進捗率	<ul><li>一 評価 A</li></ul>
家庭が安心して暮ら	発電信待防止の充実		施予定	体制を図ります。 係機関がその家庭 支援・保護および	期発見 要保護 に関す 相談業	〉 および適切な保護並びに 児童対策地域協議会は福 る情報や考え方を共有し 務にあたります。代表者 催、必要に応じ、個別ケ	祉、医療、保健 、適切な連携の 会議年1回、実	き、教育、警察等の関 )下で要保護児童等の 務者全体会議年6回、
らせるまちづ			実施内容	討会議を30回開催	し、福	務者全体会議 年6回、実 址、医療、保健、教育、 適切な連携の下で要保	警察等の関係機	と関がその家庭に関す
<			予			平成28年度		
Ŋ			算	予算額		0千円 決算	面額(見込み)	0円
基本目標4 すべ			· 業 名	児童虐待防止など どもの人権に関す 啓発活動	まで	虐待防止のパンフレット まな学習の機会などを含 今後も、引き続き、リ	トの配布や講演 含めて、啓発活 見童虐待防止月	動を行うものです。 間その他の機会を活用
ての	基本		担当 課	子育て支援課				
子	施		指標					
٤	策		現状値	直(平成25年度)	_			
の子どもと子	1			直(平成31年度)				
子	4			8年度目標値				
· 育 て	ІВ			8年度実績値			進捗率	— 評価 A
家庭が安心して	児童虐待防止の充実	143	実施予定内容	・広報11月号にお ・市内の各公共施 す。 ・怒鳴らない子育	設におて練習	き待防止の記事を掲載しける啓発ポスターの掲示 ける啓発ポスターの掲示 講座(通常版)を3回開 すかべし出前講座に登録	ます。 、及びリーフレ 催します。また	・ットの配布を行いま こ、公民館と連携して
暮らせるまちづ			施	ターの掲示、及び イジェスト版を各	リーフ 施設(地	防止の特集記事を掲載。 レットを配布。怒鳴らな 地域子育て支援拠点施設、 催。延べ参加者数 202	い子育て練習講 公民館) や、	<b>韓座:通常版を4回、ダ</b>
<			予			平成28年度		
IJ			算	予算額		242千円 決算	面額(見込み)	122,000円
1								

### 4-4児童虐待防止対策の充実

### ②相談体制の充実

基本目標4 すべて	基本施策4		業 名 担当	児童相談 一 子育て支援課	事業概要及び	を育てに関する悩みや不安などの相談に応じることで、子ども や保護者などの心身のケアや負担軽減を図るものです。 今後も、引き続き相談しやすい環境づくりを進め、家庭に おける商正な児童養育や児童福祉の向上に努めます
の 子						
と ±.			現状値	直(平成25年度)	_	
子どもと子育	1		目標信	直(平成31年度)	_	
子	4			8年度目標値		
て	児	150	平成2	8年度実績値	_	<mark>進捗率</mark> ── <mark>評価</mark> A
家庭が安心して暮ら	童虐待防止の充実		実施予定内容			相談において、子どもの心身のケアとともに、親の子育てに 児童虐待を防ぐため、必要な支援を行います。
らせるまちづ			実施内容	る悩みの相談など児 引き続き、児童相談	童虐 所OB	において、子どもの心身のケアとともに、親の子育てに関す 持防止に向け、必要な支援を実施。 3と警察OBを配置して相談体制の強化を図ったほか、児童虐待、児童虐待防止および早期発見・早期対応に努めた。
<			予			平成28年度
Ŋ			算	予算額		0千円 決算額(見込み) 0円